

自分の能力を發揮できていますか？

ワークライフバランス（仕事と生活の調和）はなぜ必要？

一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすためには、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択できることが重要です。



ワークライフバランスは、「ワーク」と「ライフ」のバランスをとり、多様なライフスタイルや生き方を受容するための取り組みです。「メリハリのある働き方」は、労働時間の短縮だけではなく、働く人の意欲の向上につながり、時間生産性を向上させます。

あなたの職場でこんなことはありませんか？

- 女性は補助的な仕事
- 育児休暇や介護休暇の取得は女性
- 会議の場に女性がいない
- 採用や昇任・登用の際に人物や能力だけでなく性別を重視

性別により職場での役割が決まるのではなく 「能力重視」が個人の意欲につながります！！

「営業は男性、事務は女性」など、性別によって仕事内容の向き不向きはありません。また、働く女性にとって、まだ家事・育児・介護は大きな負担となっています。

企業は、仕事と家庭を両立できる環境づくりをすすめるとともに、性別にかかわりなく個人の能力に見合った責任ある仕事を任せることで、男女ともに意欲的に取り組むことができ、そのことが企業の発展につながります。



経営者の意識、働く者の意識、一緒に話し合ってみませんか。